



保育施設運営管理士検定 実施説明会



一般社団法人未来創造連携機構
これからの保育研究所





説明会の趣旨

■オンライン説明会の目的

■資格試験の意義

■講師紹介

山岡 哲也

・京都大学・京都大学大学院(工学研究科)

修士課程修了

・保育士等キャリアアップ研修

マネジメント分野講師(2019年～)

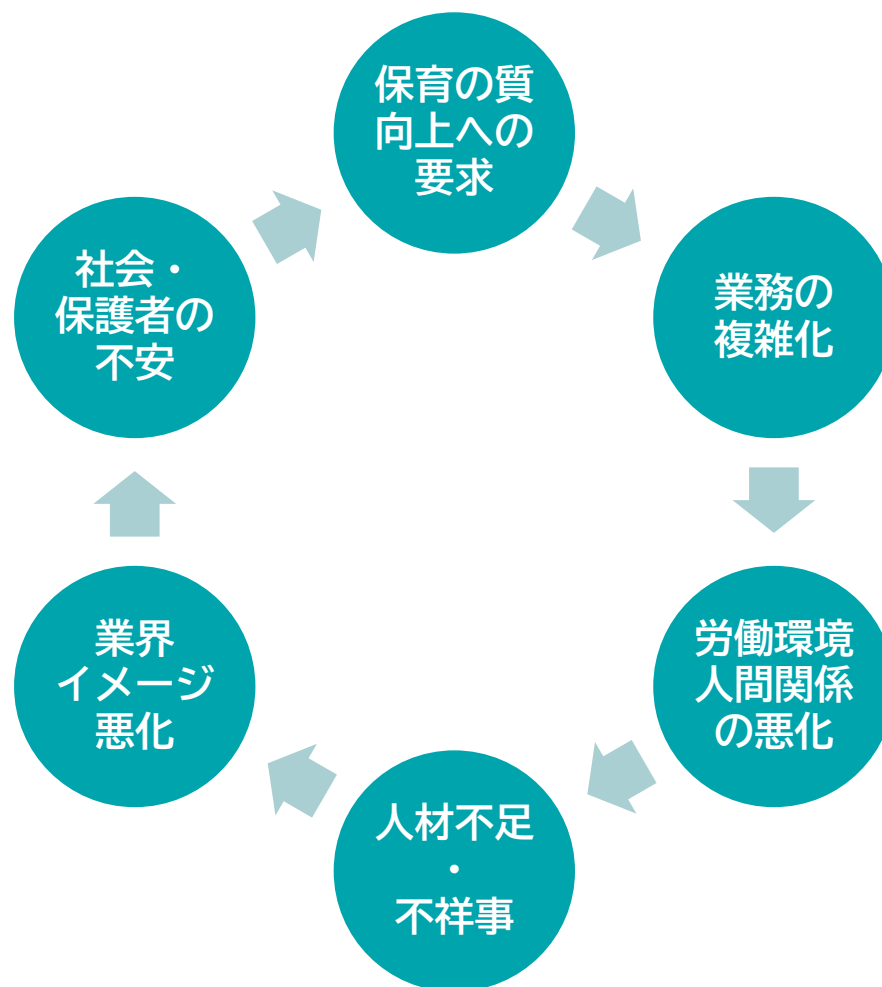
・園長・管理職・次世代リーダー等への研修多数

・自治体・企業でのマネジメント、組織運営研修多数

保育業界の現状

■保育業界の課題

- 保育の質向上への要求
- 業務の複雑化
- 労働環境、人間関係の悪化
- 人材不足
- 不祥事による
業界イメージの悪化
- 保護者の不安、
保育施設に対する不信感



園長が果たすべき役割

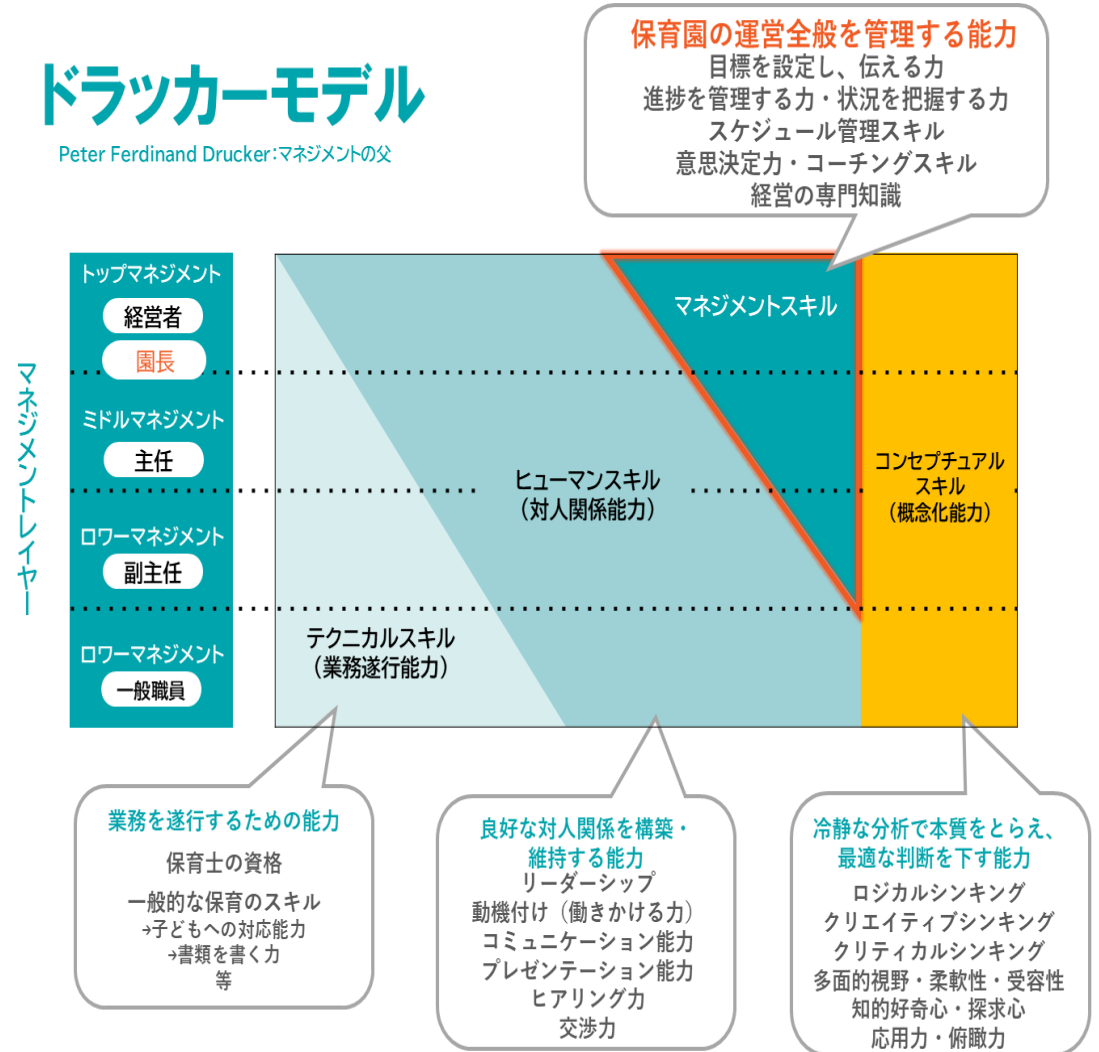
- 職員の規範となる
- リーダーシップの発揮
- 業務の改革・改善
- 保育業界をより良いものに変革する行動



- 業務のマネジメント
- 人材のマネジメント
- 人材育成
- 保護者対応
- 行政対応・地域連携
など多数

ドラッカーモデル

Peter Ferdinand Drucker: マネジメントの父



なぜ、園長の資格試験が必要なのか？

■就学前施設における園長・施設長とは

「その施設を代表するいわば施設の顔」(森上ら,2015)であり、

「**保育の質の向上の鍵**」(小林ら,2009)を握り、

「**園長の考え方や具体的な園運営のあり方が、園の保育実践の**

質や、職場としての園の風土を大きく左右」(秋田,2018)

する存在である。

■森上史朗・柏女霊峰編『保育用語辞典 第8版』ミネルヴァ書房,2015,p.181

■小林育子・民秋言編『園長の責務と専門性の研究』萌文書林,2009,p.2

■秋田喜代美『リーダーは保育をどうつくってきたか』フレーベル館, 2018,p.3

なぜ、園長の資格試験が必要なのか？

- ・ 園長のスキル不足が与える影響は多岐にわたる
- ・ 業界全体へと影響を及ぼす

■園長のビジョンや方針があいまい

- ・ 施設運営の方向性が見えない
- ・ 施設の魅力を生み出せない
- ・ 保育士確保・園児確保の困難化

園長のスキル不足は
保育業界の
魅力低下に繋がる

■園長がマネジメント・工夫ができていない

- ・ 問題や課題の先送り⇒子ども主体の保育実現不可
- ・ 業務の非効率化⇒業務量増加・人間関係の悪化
- ・ 工夫をせず、職員に無理を強いるようになる⇒離職率UP
- ・ **組織管理が未熟⇒職員の定着率低下⇒人材育成不能⇒保育の質低下**

保育施設運営管理士検定(通称:園長検定)の意義

1. 園長に求められるスキルを体系的に学べる

- 保育・幼児教育施設の運営に必要な各種マネジメントに関して学べる場はかなり限定され、しかも本質的・体系的ではないものが多い

2. 検定を通じてマネジメント能力とリーダーシップ能力等の園長のスキルを客観的に社会に広く証明する

- 他の施設・他の人材との差別化が可能
- 学び続ける園長であることを日本中に広報できる

3. 検定合格者のキャリアアップを支援する

- 園長の昇進試験としての利用
- 転職時にスキルの証明が可能
- 上位資格の取得で保育施設における体系的なマネジメント手法を広め、業界を変革する中心人物となる

他業種の資格試験・検定試験の成功事例

- MOS (Microsoft Office Specialist)
- インテリアプランナー
- 簿記検定

(参考)

- 子育て支援員
- 児童指導員 など

検定による品質向上とモチベーション向上の具体例

■品質管理検定

品質が向上することで顧客満足度が高まる。また、従業員は自身の技術や知識が向上することで、自信を持ち、業務への意欲が高まる。

■プロジェクトマネージャー試験

プロジェクトの成功率が向上し、組織全体の業務効率が改善。また、資格取得によってキャリアアップの道が開かれるため、従業員のモチベーションが高まる。

■Adobe認定エキスパート

プロジェクトのクオリティが高まり、クライアントからの評価が向上。デザイナー自身もスキル向上を実感し、自信を持って仕事に取り組む。

■労務管理士

労働環境が改善され、社員満足度が向上。人事担当者は自信を持って業務を遂行できるようになり、モチベーションが上がる。

保育施設運営管理士検定(通称:園長検定)の詳細

1. 試験の概要

- **保育施設運営管理士検定1級 (通称:園長検定)**

受検資格:

保育施設の施設長または施設長に今後なる可能性のある方、保育施設経営者
オンライン筆記試験

- **保育施設運営管理士検定2級 (通称:主任検定)**

受検資格:

保育施設の主任または主任に今後なる可能性のある方
オンライン筆記試験

- **保育施設運営管理士検定スペシャリスト (通称:園長検定SP)**

受検資格:

保育施設運営管理士検定1級(通称:園長検定)合格者
集合研修2時間×4回+オンライン筆記試験+口述試験

保育施設運営管理士検定(通称:園長検定)の詳細

2. 試験方法

*1月26日(日)実施 保育施設運営管理士検定 1 級

- ・ オンライン筆記試験
- ・ Zoom同時接続
- ・ オンラインフォームへの入力により回答

3. 受験料

10,000円(税別) / テキスト購入の場合は別途10,000円(税別)

4. 試験のスケジュールと準備方法

① 対策講座：テキスト代・受験料込み 60,000円(税別)

- ・ 11月1日(金) 開講
- ・ 16時間のe-learning動画(何度でも再生可能)
- ・ 2時間の直前対策講座付き(1月18日(土)14:00-16:00)

② 一発勝負

試験項目

■理論や考え方

- ・ マネジメント・リーダーシップ・思考方法
- ・ 目標設定・業務改善

■業務のマネジメント

- ・ 人材採用業務・事務作業・スケジュール管理

■人材のマネジメント

- ・ コンプライアンス・人材育成・人事制度
- ・ モチベーション管理

■職場環境のマネジメント

- ・ 組織風土・人間関係・コミュニケーション・環境整備

■業務の改革・改善

- ・ タイムマネジメント・ICT化・DX化

合格基準と認定

■合格基準

1. 合格得点

100点満点中80点以上の得点で合格

2. 評価基準

保育施設運営に関する全体のマネジメント力を評価する

■合格後の認定証の授与と活用方法

1. 認定証送付⇒個人に貸与

2. 認定状送付⇒施設にて掲示が可能

検定試験の例題

問題

施設長が職員の成長を支援するために、特に注意すべきことを下の選択肢1～5の中から1つ選んでください。

選択肢

1. 職員の自主性を奪わず、成長の機会を提供すること
2. 職員に対して常に自分の判断を優先し、指示を出すこと
3. 定期的にフィードバックを行い、職員の進捗を確認すること
4. 職員が新しいスキルを学ぶための研修や勉強会を設けること
5. 職員の意見に耳を傾け、改善案を反映させること

保育施設運営管理士検定(通称:園長検定)のメリット

■スキルアップ&キャリアアップ

資格という客観的な評価基準により……

- ・ 園長としての更なる信頼性を高める
- ・ 園長の高いスキルを担保、証明する
- ・ ステークホルダーに対して信頼性が高まる
- ・ 園長候補者には昇進、転職のメリット（転職時に履歴書に記入可能）

■保育施設全体への影響

- ・ 保育施設運営管理士のリーダーシップによる運営効率の向上
- ・ 業務や職場環境の改善、人間関係の改善が進み職員の不意の離職を防ぐ
- ・ 保護者や職員の信頼を得やすくなる

■より広い範囲での影響

- ・ 健全運営の保育施設と養成校が認知（実習生・就職者の受け入れ拡大）
- ・ 保育学生や潜在保育士が職場を選ぶ指標となる
- ・ 園長の専門性の見える化により、保育業界の業界イメージの向上

具体的には……

■検定に合格し、

保育施設運営管理士として登録された方を公表

- ・ **プレスリリース（50以上のメディアに掲載）** *登録期間中、複数回
- ・ **保育士養成校、自治体等への情報提供** *登録期間中、複数回
- ・ ウェブサイト等での情報公開
- ・ 保育士コミュニティ、転職者コミュニティへの情報提供
- ・ インタビューの公開
- ・ 保育施設運営管理士コミュニティへの参加、学習会開催 等

※公開を希望されない方は非公開も選択可能です。

※登録料は2年間 24,000円（税別）

質疑応答タイム

皆さまからのご質問にお答えします！
お気軽にご質問ください😊

今後のステップ

■検定試験の申込方法

1級：受検および対策講座受講申込みフォーム
<https://forms.gle/beArGj28eubCWa3D6>



これからの保育研究所



検定
申込



お振込み



テキスト送付
対策講座受講
の場合は講座
URL



1月26日
検定受検



2月上旬
合格発表



登録者に
認定証・
認定状送付



プレスリリース・
広報



Make The Future of HOIKU, Together!

お問い合わせ先

一般社団法人 未来創造連携機構
これからの保育研究所
担当：齊藤

hoikuinfo@hoiku-lab.com

<https://hoiku-lab.com>